

500円の歴史 — お札からコインへ —

2021年11月、500円貨は偽造対策を強化し、約20年ぶりにあたらしくなります。
額面が「500円」の最初のお金は、日本銀行券として発行されました。そして約30年後に金属貨幣として発行されました。
その変遷を調べてみましょう。懐かしいお札は日本銀行貨幣博物館に展示してあります。いつか見に来てください。

500円紙幣はいつ発行されたでしょう？

↓ 「明治以降の紙幣」で調べてみましょう →

https://www.imes.boj.or.jp/cm/history/haifu/mod/meijiiko_shihe.pdf



日本銀行券B500円券 _____年発行

肖像 _____ 裏面図柄 _____

既に発行されていた千円券と百円券の中間額面としての
利便性を期待され発行された。



日本銀行券C500円券 _____年発行

肖像 _____ 裏面図柄 _____

B500円券発行から15年が経過した頃、質の欠陥や偽造されやすさが
問題となっていた。汚損券の選別や偽造券の識別の機械化が検討され
ていた時期とも重なり、新様式の紙幣が発行された。

500円貨はいつ発行されたでしょう？

↓ 「明治以降の貨幣」で調べてみましょう →

https://www.imes.boj.or.jp/cm/history/haifu/mod/meijiiko_kahei.pdf



表の図柄

500円白銅貨 _____年発行

全貨幣に占める100円貨の比率の増加や
自動販売機の普及などを背景に発行された。



500円ニッケル黄銅貨 _____年発行

急増する500円貨の偽造・変造に対応する
ために発行された。



新しい500円貨 500円バイカラー・クラッド貨

発行時期：2021年11月



日本銀行HP



新しい500円貨のイメージ

新たな偽造防止技術

- ・素材：バイカラークラッド
(二色三層構造)
- ・縁：異形斜めギザ
- ・縁の内側：微細文字



財務省資料より抜粋



500円の歴史 —お札からコインへ—

500円で買えたモノ



1951年頃

牛乳38本

瓶ビール4.1本



1969年頃

牛乳21本

瓶ビール3.8本

参考：カレーライス128円
コーヒー88円



1982年頃

牛乳9本

瓶ビール1.9本

参考：カレーライス441円
コーヒー264円



2000年頃

牛乳5本

缶ビール2.4本

参考：カレーライス656円
コーヒー418円



今（2020年）

牛乳4本

缶ビール2.6本

参考：カレーライス714円
コーヒー512円



牛乳は瓶入り(180/200ml)配達、カレーライスは外食、コーヒーは喫茶店。
総務省統計局「主要品目の東京都区部小売価格」
同「小売物価統計調査」（東京都区部、2020年）より

幻の500円紙幣

①日本銀行券い500円券 未発行 1945年11月～1946年2月製造 肖像：武内宿禰

第二次世界大戦終戦時、銀行券発行高の急増に備え、い500円券も製造された。しかし、品質が粗雑で、通貨として不適当とされ、発行されずに終わった。



②弥勒菩薩像の500円券

戦後、新様式の日本銀行券の発行が計画され、広隆寺弥勒菩薩像の500円券の図案が製作された。しかし、GHQが1945年11月「高額紙幣の発行はインフレを助長する恐れがある」と指摘したことでその発行は取りやめとなった。

なお、弥勒菩薩像のデザインは100円券に使われることも検討されたが「沈思する菩薩像は敗戦日本人の悲痛の感情を表現するもの」とされ、弥勒菩薩像のデザインは使われることはなかった。